



昨年10月の内装施工管理者教育

平成19年度 内装施工管理者教育

受講者は第一線で活躍

開催は6月から10月

全室協技能技術向上委員会(山上典夫委員長)は、平成19年度の内装施工管理者教育の日程を発表した。平成19年度も例年通り、「初級」、「中級」、「上級」の3コースで、6月から10月にかけて全てのコースが実施される。

内装施工管理者教育は、同委員会が平成11年度より、構造改善事業の重点事業として、会員各社の将来を担う社員を対象とし、社員教育の一環として、富士宮市にある富士教育訓練センターで開催してきた。

平成11年度の初回開催から平成18年度まで、計25回開催。過去8年間での延べ受講者数は290人を数え、平成19年度で300人を超えることが予想される。これら受講者は現在、職場の第一線で活躍中だ。

この教育は、特に内装施工管理者として身につけておかなければならない施工

管理、品質管理、原価管理を中心に、安全、工程、積算、赤字現場の問題や交渉能力等を深く勉強し、会社プラスとなる人材を育成することを重要な狙いとしている。詳細なカリキュラムは表の通り。

また期間中、受講者は受講者同士での共同生活となるため、同業他社の同世代と意見交換ができ、「どこも充実した」等の感想も受講者から多く聞かれる。

富士教育訓練センター内の宿泊施設、訓練中毎日3食も充実した「宿泊・食事」
富士教育訓練センター(静岡県富士宮市根原492-1) 8)

「初級」6万円
「中級」13万円
「上級」10万円

▽開校場所
「初級」入社1年目または「中級」入社2~5年目
「上級」入社6~10年目

▽入学資格
「初級」入社1年目または「中級」入社2~5年目
「上級」入社6~10年目

平成19年度・内装施工管理者教育(初級)カリキュラム

初級コース 入社1年以内(転属を含む)の新人・新任社員対象
教 9日間(実6日間) 社団法人 全国建設室内工事業協会

月日	曜日	内 容	講 師
10.10	水	入校式	山上・石田
11	木	安全衛生・現場対応	山上
12	金	建築概論・関連工事	山上
13	土	工具説明・実技実習(鋼製下地作業・ボード仕上げ作業)	本多・土屋
14	日	休日	
15	月	内装材料と工法(鋼製下地、天井・壁)	赤尾
16	火	システム天井 座学と工法 内装材料と工法(防火・耐火・遮音)	高橋 宮崎
17	水	内装材料と工法(防水・耐火・遮音)(ボード仕上げ壁、天井)	宮崎
18	木	閉校式	山上・石田

平成19年度・内装施工管理者教育(中級)カリキュラム

中級コース 入社2年~5年以内の社員対象
教 13日間(実11日間) 社団法人 全国建設室内工事業協会

月日	曜日	内 容	講 師
7.12	木	入校式	山上・石田
13	金	建築一般(熱・湿気・吸音・遮音)	大平
14	土	建築一般	大平
15	日	休日	
16	月	積算実習	堤
17	火	積算資料の応用 鋼製天井下地耐震工法	堤
18	水	内装材料と工法(鋼製下地、天井・壁)	赤尾
19	木	システム天井 座学と工法 内装材料と工法(防火・耐火・遮音)	高橋 宮崎
20	金	内装材料と工法(防水・耐火・遮音)(ボード仕上げ壁、天井)	宮崎
21	土	工具説明・実技実習(鋼製下地作業・ボード仕上げ作業)	本多・土屋
22	日	休日	
23	月	設計図書・仕様書・施工図・施工要領書	山上
24	火	施工管理(安全・工法・品質・原価)、赤字現場	山上
25	水	赤字現場・交渉能力	山上
26	木	閉校式	山上・石田

平成19年度・内装施工管理者教育(上級)カリキュラム

上級コース 入社6年~10年の中堅社員対象
教 10日間(実8日間) 社団法人 全国建設室内工事業協会

月日	曜日	内 容	講 師
6.18	月	入校式	山上・石田
19	火	積算・工程管理	堤
20	水	積算資料の応用 鋼製天井下地震工法	堤
21	木	内装材料と工法(ボード仕上げ壁、天井) 石綿(アスベスト)対策	宮崎
22	金	施工管理(工程管理・品質管理・原価管理・金銭管理)	赤尾
23	土	〃	赤尾
24	日	休日	
25	月	システム天井 座学と工法(モデル組説明)	高橋
26	火	交渉能力・VE提案	堤
27	水	イノベーション戦略、赤字現場	堤
28	木	閉校式	山上・石田